

# 木もれ陽



## 小国小・小国中学校門松作り

12月20日(月)小国小学校と小国中学校の門松の作成を行いました。当日はシルバー人材センターの会員さんにゲストティーチャーとして協力いただき、小学校と中学校のPTA役員の皆様と作成いたしました。

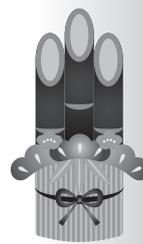
授業終了後には小国中学校の生徒会の皆様も参加され、門松作りの体験をしていただきました。

### －発行・編集－ 社会福祉法人 小国町社会福祉協議会

〒869-2501 小国町大字宮原1530番地2 (福祉センター悠ゆう館内)  
 代 表 TEL 0967 (46) 5575 / FAX 0967 (46) 5615 (共有)  
 ホームページアドレス <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/oguni/>  
 悠 ゆ う TEL 0967 (23) 2155  
 〒869-2501 小国町大字宮原2617番地  
 サポートセンター悠愛 TEL 0967 (46) 2616 / FAX 0967 (46) 3514  
 〒869-2501 小国町大字宮原741番地3  
 悠 和 の 里 TEL 0967 (46) 3015 / FAX 0967 (46) 3009  
 訪問介護事業所 TEL 0967 (48) 5110

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

# 新年のごあいさつ



新年あけましておめでとございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、法人全体において感染症の拡大防止に配慮しつつ、人と人とのつながりを維持することを念頭に事業を進めてまいりました。

町民をはじめ、多くの関係者のみなさまにご支援いただきましたことに、心より感謝申し上げます

住み慣れた地域で安心して生活していくためには、住民それぞれが役割を持ちながら互いに支え合い、活躍できる地域づくりが必要であり、関係機関・団体と住民が協働して、地域課題の解決に取り組むことが大切であると考えます。

本年も、行政をはじめ地域住民、ボランティア、民生委員・児童委員や福祉推進員、医療・福祉・介護施設などとの連携のもと、地域福祉の推進を図っていく所存です。

ご支援、ご協力をお願いしますとともに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



社会福祉法人 小国町社会福祉協議会

会長 奴留湯 哲宣

## 小国町社会福祉協議会住民会費のお願い

皆様をお願いする住民会費は、「地域でつながる・つながりで支える」の実現を目的に、住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するために様々な福祉事業に活用させていただきます。今年度も2月に会費納入をお願い致します。

ぜひ多くの方に住民会費制度にご理解、ご賛同頂き、小国町社会福祉協議会の地域福祉活動推進にご支援下さいますようお願い致します。

- 一般会員 500円 (1世帯)
- 賛助会員 1,000円 (一般会員の他に特に財政的に支援して頂ける方)
- 特別会員 3,000円 (会社・事業所・団体)

### 会費はこのような取組に使わせて頂きました (令和2年度の活動)



ふれあいいいききサロン  
(高齢者支援事業)



チャレンジ小国 Go 手話学習会  
(障がい者支援事業)

主な用途	金額
地域ふれあい交流	296,968円
ボランティア事業	74,586円
高齢者支援事業	377,279円
障がい者支援事業	165,093円
地域福祉活動事業	137,865円

## 「清掃活動と花いっぱい運動で地域づくりに貢献」

このたび北里3部老人クラブが、令和3年度全国老人クラブ連合会会長表彰「優良老人クラブ賞」を受賞されました。

北里3部老人クラブでは北里柴三郎記念館が開館当時から記念館周辺の清掃活動に取り組んで来られました。一昨年には、新千円札に北里柴三郎博士の肖像画が使われることが決まり多くの人が訪れるようになり、これを機に隣接する用地を借りて、「春は菜の花」「夏はひまわり」「秋はコスモス」を植栽し、四季を通じて花いっぱい活動に取り組んでいます。

地域内には、義民七兵衛の碑があり30年余りにわたって義民七兵衛の碑周辺清掃活動にも取り組んでこられました。

これらの取り組みが地域の環境美化運動に大きく貢献され、今回の全国老人クラブ連合会会長表彰「優良老人クラブ賞」の受賞となりました。



## 小国高校生チャレンジ小国GO 共育

### ～ 土のう作り体験 ～

10月28日、小国高校で災害ボランティア活動についての基礎的な知識を学ぶワークショップを開催しました。

初めに基礎学習として、ボランティアの役割・活動内容などを学んでいただき、その後、実際の災害ボランティアセンターで行われる受付・オリエンテーション等の一連の流れを体験し、資材を使用した土のう作りを体験しました。

当日は小国町から各地に出向き実際にボランティア活動を行っているスーパーボランティア「大塚秀一さん」にも来ていただき、ボランティアを始めたきっかけや、今までの体験を高校生に伝えて頂きました。

参加した高校生からは「機会があれば実際にボランティア活動に参加してみたい」と前向きな感想を頂きました。



### ～ SDGs ボランティア活動 美化活動～

11月14日に小国高校生、立命館アジア太平洋大学(APU)の留学生、サポートセンター悠愛の利用者など18名のボランティアが小国町のけやき広場に集合し、下城、黒淵方面に分かれゴミ拾いをおこない、その後にプランターに花を植え「ゆうステーション」「薬味野菜の里」に設置させていただきました。

今回は小国高校生だけで活動して終わるのではなく、障がいのある方の社会参加、外国人との交流なども活動の意図に盛り込み、初めて開催いたしました。

参加した方の感想には「とても楽しいボランティア活動だった。外国の方たちと話が出来たので良かったです。」と美化活動以外の感想がたくさん寄せられています。

今回も大塚秀一氏をはじめ、ゆうステーション、薬味野菜の里などたくさんの方々にご協力いただきましてありがとうございました。



# 75歳以上一人暮らしの方へ 鏡餅を配布



令和3年12月22日から12月28日にかけて75歳以上1人暮らしの方の安否確認を兼ねて民生委員の方々に協力いただき258名の方に鏡餅を配布しました。今回この鏡餅には絵手紙を添えて渡しています。

## おぐに民児協ひろば

### 全国民生委員児童委員連合会会長表彰

小国町民生委員児童委員協議会の田北明美さん(担当地区:黒淵5部)が永年勤続民生委員・児童委員として表彰されました。今回の受賞は永年(10年以上)にわたり民生委員・児童委員として、小国町の地域の福祉向上に寄与され、その功績が称えられたものです。

今後もご健康でご活躍されますよう、お祈りしております。



# 赤い羽根 街頭募金

12月19日(日)熊本フレイム小国店で街頭募金活動を行いました。

今回も子どもに夢を運ぶ会が主催で小国町社会福祉協議会、南国町社会福祉協議会の三者で行いました。3時間と短い時間でしたが沢山の方に募金して頂きました。集まった募金は小国町の福祉事業に活用させていただきます。

## 寄附のお知らせ

令和3年  
10月27日から  
令和3年  
12月15日現在

◎香典返し

- 北里貝本 (故人) 北里 康宏様
- 西里下明里 (故人) 浦山 初子様
- 宮原若宮 (故人) 後藤富美子様
- 宮原上広瀬 (故人) 高野 誠二様
- 宮原上町 (故人) 渡邊 鈴子様
- 宮原倉原 (故人) 中嶋トミ子様
- 宮原若宮 (故人) 児玉 トシ様
- 宮原柏田 (故人) 緒方イトミ様
- 宮原松田 (故人) 松寄 雅宏様
- 上田蔵園 (故人) 宇都宮良治様
- 上田室 (故人) 永江 一雄様
- 西里所尾野 (故人) 長野 福美様
- 黒淵本村 (故人) 辛嶋 達也様
- 下城染瀬 (故人) 宮崎 愛子様
- (故人) 正義様

○一般寄付として

元母子保健推進員様

皆様からいただきました寄附金は、小国町の社会福祉事業に有意義に使わせていただきます。

小国町社会福祉協議会

# 高齢福祉課便り 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えされたことと重ねてお慶び申し上げます。

平素より小国町社会福祉協議会にご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により生活スタイルが大きく抑制された年となりました。

新年を迎えましても、おとろえることのない新型コロナウイルスの感染拡大が心配されますが、今年も引き続き手指消毒、マスク、換気、三密を避けた生活を続けて感染拡大防止に努めたいと思います。

さて、一昨年10月に新築オープンしました養護老人ホーム「悠和の里」と有料老人ホーム「グリーンハートおぐに」も2年目を迎えることができましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、ご利用者様はもとよりご家族の皆様や関係者の皆様には、ご面会等大変ご迷惑をおかけしました。

今年は、少しでも従来の生活が取り戻せるように職員一同願っております。

新型コロナウイルス感染拡大により皆様方には施設見学等ご案内できず大変申し訳ございませんでした。お問い合わせ等ございましたらご遠慮なく下記の連絡先へお電話下さい。

高齢福祉課に属する施設の入所者定員は、有料老人ホーム「グリーンハートおぐに」すべて個室で20名、認知症対応型共同生活介護所「グループホームなごみ」小国町宮原丈迫、個室で18名、同じ認知症介護所「グループホーム森園」南小国赤馬場森園、個室9名となっておりますので、お申込みお問い合わせ等ございましたらご遠慮なくご連絡ください。

本年も地域老人福祉施設としての使命を果たすため、職員一同より一層精進して参りますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

高齢福祉課長 松岡勝也  
職員一同



グリーンハートおぐに  
☎ 32-8007

グリーンハートヘルパーステーション  
☎ 48-5110



悠ゆう（介護支援専門員）  
☎ 23-2155



グループホーム「なごみ」  
☎ 46-5747



グループホーム「森園」  
☎ 42-0323

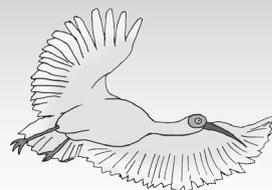


養護老人ホーム「悠和の里」  
☎ 46-3015

サポートセンター



# 悠愛だより



第65号

## この二二年 年頭のございさつ



謹賀新年。  
平成23年  
4月に発足  
したサポー  
トセンター  
悠愛は、11回

目の新年を迎えることができました。

さて、昨年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な行事やイベント、面会・帰省などが中止・制限され、不自由な生活を余儀なくされました。その一方で、身近にある安心・安全と、小国郷に培われた地域共生社会の尊さを知る一年となりました。

令和3年は、NPO法人福祉の町づくりをすすめる会より譲渡していた「柿の木の家」で、「柿の木授産作業所」を開設しました。旧「たんぼぼ授産作業所」には、出張所「草木染作業所和き愛あい」が転居して、活動拠点の拡充が図られました。また、2棟目の日中サービス支援型グループホーム「ブルースター」（定員8名）が、旧有料老人ホームを賃借して10月に開設しました。これによ

り、介護サービス包括型グループホーム「あすなる」「陽だまり」の定員を減員、空き部屋を収納等に活用して居住空間を広げることができました。障がい者支援施設からも3名が転居し小人数と個室による地域生活が開かれ、QOL（生活の質）向上が図られました。

また、小国郷農福連携と6次産業化プロジェクトでは、耕作放棄地の借地面積を拡大、希少大豆「すずかれん」や在来の伝承作物「おぐに黒大豆」、農福連携レストランの食材などの栽培が行われました。コロナ禍により就労支援センター陽なたぼつこの配食数減少、レストラン「すずかれん」での夜間営業休止など収入減に陥りましたが、地域の皆さんの支持をいただき、営業を継続することができました。大豆工房小国のゆめでは、西里岳の湯地区のゆけむり茶屋レストラン部門に、農福連携レストラン「天空の豆畑」をブランドオープンしました。コロナ禍の影響もありましたが、わいた温泉組合との連携により目標を上回る営業成績

を達成することができました。その他、循環型農業やSDGsの一環で取組を計画していた平飼い鶏卵事業は、小国郷で事業を開始することができました。

今年も、障がい児・者の地域での生活と活動が、地域住民の皆様の理解とご厚情に応え地域貢献につながっていくように尽力していきます。障がい者や高齢者の暮らしと活動拠点が、地域の中に分散・拡充していくことで、小国郷の福祉コミュニティが構築されていきます。小国町社協で働く職員も含めてそれを支える地域住民の皆さんにも、安心と希望の輪が広がることを願っています。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願い、今年も小国郷に暮らす障がい児・者の皆さんが、より一層輝く共生社会の実現を祈願して、新年のあいさつといたします。

サポートセンター悠愛

統括施設長 椋野 正信

# 令和3年秋季旅行



どげん会



グループホーム

コロナ禍の中で長らく開催できていなかった秋季旅行、今年は無事に全てのコースを終えることができました。コロナも今のところ落ち着いてきたとはいえ、安全を考え今回の旅行では小グループ、阿蘇圏域内という条件の中で行いました。ワクチン接種こそ完了していましたが、不安もありましたし、本当に心から楽しいと感じる旅行になるのか心配な部分もありました。しかし、職員が参加者一人一人のことを想いみんなが楽しめそうなことを一生懸命に話し合う様子や、実際の参加者の沢山の笑顔を間近で見て、本当に行くことができて良かったと感じる旅行になりました。また、小グループだからこそ見えたであろう、皆さんの可能性の気づきもありました。早くコロナが収束して、参加者の方々がご家族と以前のように旅行を楽しめる日が来ることを願うばかりです。  
(工藤)

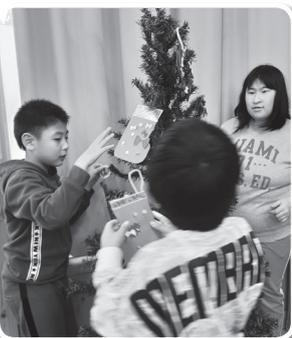


第二悠愛入所



## くれぱす クリスマス飾り作り

メリークリスマス!くれぱすではクリスマスの飾り作りを行いました。クリスマスの楽しい会話を弾ませながら折り紙でリースを作ったり、ビーズやシールでデコレーションしながら楽しい時間を過ごしました。その後自分たちで作った飾りを大きなツリーに飾りつけをして、くれぱすが一気にクリスマス仕様になり、子ども達の笑顔でいっぱいになりました。みんなにとって良いクリスマスになるといいな~というあたたかい気持ちでいっぱいになった日でした。  
(福田)



## SO(スペシャルオリンピックス)再開!

コロナ感染症の対策要請緩和により、11月21日SOを再開できました。久しぶりの練習で、怪我のないようにしっかりと準備運動を行い、フロアホッケーとボッチャ組に分かれ競技を行いました。ボッチャ組は1球1球を楽しみながらも集中して投げ、フロアホッケー組は体育館で改めてウォーミングアップし、パスやシュート練習を行いました。久しぶりの運動に「楽しかった」との声も聞かれ、ようやく再開できたことをほんとうに喜ばれていました。今後も安心して参加していただけるようしっかりと感染対策に努めていきたいと思っております。  
(麻生)



写真はリモートボッチャ大会より

## たんぽぽ作業所の移動について

☆10月1日より、たんぽぽ作業所は  
柿の木作業所へと移動しました。

利用者様にスムーズな作業所の移動が出来るよう、9月中旬頃から、新しい作業所の見学を何度か行いました。その甲斐もあって、10月1日、大きな混乱もなく比較的スムーズに作業所の移動が出来ました。新しくて綺麗な作業所での作業も2ヶ月ほど経ち、今では「以前の作業所より柿の木作業所の方が良い」との声も多く聞かれ、本当に良かったと思います。 (高良昌秀)



## ♡「にこりほっと」したこと♡

10月よりグループホーム「ブルースター」での生活を始めることになった榎山さん。食事の場面では本人の中で食べる順番があるので、意中のものでなかった時には頑なに口を閉ざし食べられようとしませんが、意中のものであった時には「よしよし」と言わんばかりにスムーズに口を開けて食べられます。トイレに行かれる際や車いすから立ち上がる動作をされる時には気分が乗らないと体の力を抜いて全く動こうとされませんが、気分が乗った時にはスムーズに動かれます。言葉で何かを伝える事はできませんが、行動で相手にきちんと思いを伝える事ができており、思いが伝わった時には満面の笑顔でこたえてくれます。そんな榎山さんに「にこりほっと」です。

(瀬尾勇紀)

思いは  
伝わる



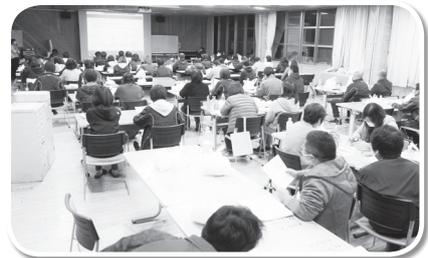
# 施設内研修 「感染症予防研修」

11月19、20日、今年6回目の施設内研修は、もはやこの時期の悠愛の風物詩ともなっている「感染症予防研修」、計87名の社協関係者が受講しました。

「施設に於いて、感染症をゼロにする事は難しい。いかに重症化、拡大を防ぐか」を念頭に岩永先生の熱のこもった講義が繰り広げられ、皆さん真剣に耳を傾けていました。

講義の後は代表者が前に出て嘔吐物処理のデモンストレーション。緊張しながらもそこはプロ、手際の良い処理で先生からもお褒めの言葉をいただきました。

新型コロナの影響でウィルスの恐怖が身近なものになってしまい、つつい感染対策が緩みがちになっていました。この研修を機に正しい手洗い、消毒をしていかなければと改めて感じさせられました。  
(石松陽平)



# 2021年夜間避難訓練

11月12日に阿蘇広域消防署・小国町消防団・宮原7部部長・民生委員の参加協力を頂き、夜間総合避難訓練を実施しました。自力避難が困難な方が多く生活する施設内において夜間等に火災が発生した場合、限られた職員での、初期消火・消防機関への通報・入所者の避難誘導までを円滑に行う為には、日頃の消防訓練が大切です。

いつ起こるか分からない災害を想定して全員が無事に避難する為には、職員全員が災害発生時に冷静な行動を行えるように、日頃からの訓練を通じて防災意識を高く保つことが必要です。このことを利用者の安全で安心な生活に生かしていきたいと考えます。(防災委員会 市原喜代子)



# 就労支援センター 陽なたぼっこ

就労支援センター陽なたぼっこでは、配食サービス事業を行っています。

地域の皆様にお弁当を提供しており、一日平均330食をお届けしています。

また、イベント弁当やお斎も受け付けています。利用者一人一人が高い意欲で技量を伸ばし、職員と一緒に安心安全な食事作りに取り組んでいますので、今後ともよろしくお願ひ致します。(川添)



# 編集後記

昨年夏の感動が再び、北京冬季五輪の開催が近づいています。開催にあたっては問題も山積しているようですが、選手のみなさんには集中して磨いてきた力を発揮してほしいです。出来る限りたくさんの競技を応援したいと思っています。(荒尾)



## 令和4年1月～令和4年3月の予定

### 1. 心配ごと相談所

開設日			開設時間	会場
1月	13日	木	午前10時から 午前12時	おぐに 町民センター2階
2月	7日	月		
3月	7日	月		

### 2. 配食サービス

毎週2回(火曜・金曜)実施



### 3. ふれあいサロン(つどいの広場)

地区	名称	会場	日程	時間
宮原	宮原3部サロン	町民センター	1月17日(月)	13:30 ∩ 15:30
			2月14日(月)	
			2月28日(月)	
	宮4・9サロン	柏田集会所	1月12日(水)	10:00 ∩ 12:00
			1月26日(水)	
			2月9日(水)	
上田	上田多目的集会所	1月12日(水)	13:30 ∩ 15:30	
		1月26日(水)		
		2月9日(水)		
		3月9日(水)		
北里	北里2部サロン	ふれあい会館	1月20日(木)	10:00 ∩ 12:00
			2月17日(木)	
			3月17日(木)	
西里	西里1部サロン	ゆけむりの館	1月25日(火)	13:30 ∩ 15:30
			2月22日(火)	
	西里3部サロン	下明里公民館	1月20日(木)	15:30
			2月17日(木)	
下城	下城1部サロン	坂下公民館	1月13日(木)	10:00 ∩ 12:00
			2月10日(木)	
			3月10日(木)	
	弓田サロン	弓田公民館	1月18日(火)	13:30 ∩ 15:30
黒澗	黒1部サロン	神原西公民館	1月17日(月)	10:00 ∩ 12:00
			2月1日(月)	
			2月15日(火)	
			3月1日(月)	
	黒4・6サロン	蓬莱団地公民館	1月14日(金)	13:30 ∩ 15:30
			2月15日(火)	
			3月15日(火)	

※ 開催日は、天候や地域の行事等で、急遽変更される場合もあります。

### 4. 元気クラブ(高齢者向け健康教室)

地区	会場	名称	日程	時間
宮原	町民センター	宮原 元気クラブ	1月5日(水)	13:30 ∩ 15:30
			1月19日(水)	
			2月2日(水)	
	宮原7部公民館	宮原 元気クラブ	2月16日(水)	9:30 ∩ 11:30
			3月9日(水)	
			3月23日(水)	
上田	万成寺公民館	上田 元気クラブ	1月13日(木)	9:30 ∩ 11:30
			1月27日(木)	
			2月10日(木)	
			2月24日(木)	

宮原	倉原公民館	宮原 元気クラブ	1月11日(火)	13:30 ∩ 15:30
			1月25日(火)	
			2月8日(火)	
	宮原2部集会所	宮原 元気クラブ	2月22日(火)	9:30 ∩ 11:30
			3月8日(火)	
			3月22日(火)	
片田集会所	宮原 元気クラブ	1月14日(金)	9:30 ∩ 11:30	
		1月28日(金)		
		2月18日(金)		
北里	玉田集会所	宮原 元気クラブ	2月18日(金)	9:30 ∩ 11:30
			3月4日(金)	
			3月18日(金)	
	北里3部集会所	北里 元気クラブ	1月11日(火)	9:30 ∩ 11:30
			1月25日(火)	
			2月8日(火)	
塩井川公民館	北里 元気クラブ	2月22日(火)	9:30 ∩ 11:30	
		3月8日(火)		
		3月22日(火)		
西里	西村公民館	北里 元気クラブ	1月18日(火)	13:30 ∩ 15:30
			2月1日(火)	
	西里1部集会所	西里 元気クラブ	3月1日(火)	13:30 ∩ 15:30
			3月15日(火)	
下城	杖立温泉会館	下城 元気クラブ	3月29日(火)	13:30 ∩ 15:30
			1月18日(火)	
			2月1日(火)	
	旧下城小学校	下城 元気クラブ	1月13日(木)	13:30 ∩ 15:30
1月27日(木)				
黒澗	黒澗公民館	黒澗 元気クラブ	2月10日(木)	9:30 ∩ 11:30
			2月24日(木)	
			3月10日(木)	
	室原公民館	黒澗 元気クラブ	3月24日(木)	13:30 ∩ 15:30
			1月6日(木)	
			1月20日(木)	
上田	万成寺公民館	上田 元気クラブ	2月3日(木)	9:30 ∩ 11:30
			2月17日(木)	
			3月3日(木)	
			3月17日(木)	

※ 開催日は、天候や地域の行事等で、急遽変更される場合もあります。